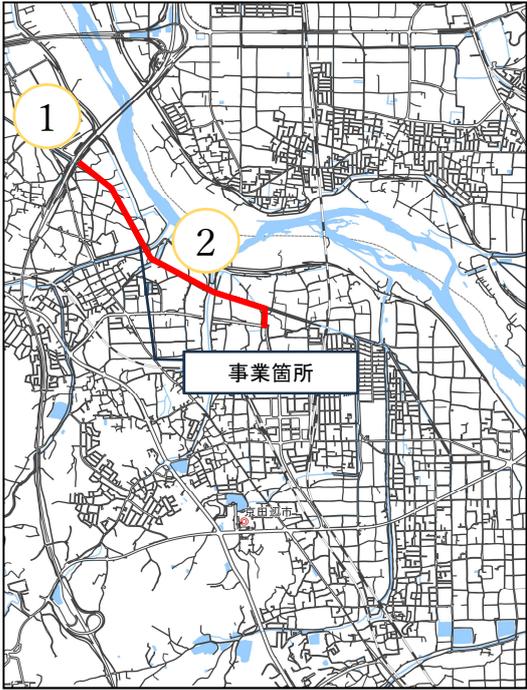


令和8年度 当初予算主な事業

事業名	都市計画道路大住草内線道路整備事業		
予算額	117,000	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的 大住地区と田辺北地区を結ぶ都市計画道路を整備することにより、地域間の道路ネットワーク構築、産業拠点の活性化および土地利用の活性化を図る。</p> <p>○ 事業概要 道路整備事業 L=2.0km R8実施事業 地質調査 一式 橋梁・一般構造物予備検討 一式</p>		
			
担当所属名	建設部 都市整備課	直通電話番号	64 - 1346

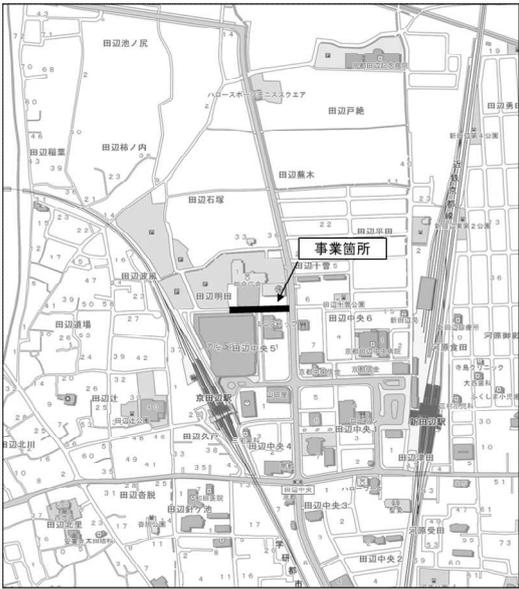
令和 8 年度 当初予算主な事業

事業名	新西浜放水路整備事業		
予算額	96,228	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">中心市街地を含む田辺地区・東地区の治水安全性の向上を図るため、防賀川から新西浜樋門への放水路区間の整備を行うもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放水路整備事業 <ul style="list-style-type: none"> R 8 実施事業① 左岸側護岸工 L = 57.8 m <li style="padding-left: 40px;">右岸側護岸工 L = 71.8 m ・工事用地借地 一式 		
			
担当所属名	建設部 都市整備課	直通電話番号	64 - 1346

令和8年度 当初予算主な事業

事業名	田辺北排水路整備事業		
予算額	241,000	千円	新規・拡充 継続の別
	継続		
事業内容	<p>○ 目的 田辺北地区新市街地整備事業に伴い、その排水先である田辺北排水路（田辺都市下水路）について治水安全度を向上させるため水路拡幅を行う。</p> <p>○ 事業概要 排水路整備事業 L=260m R8実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 用地買収 A=1,430㎡ ・ 単価調査手数料 一式 ・ ボックスカルバート整備 L=60m 		
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
担当所属名	建設部都市整備課	直通電話番号	64 - 1346

令和8年度 当初予算主な事業

事業名	都市計画道路田辺北大通り線無電柱化事業		
予算額	44,000	千円	新規・拡充 継続の別
			新規
事業内容	<p>目的</p> <p>田辺北土地区画整理事業の区域と都市計画道路心胆映え駅前線を連絡する人口集中地区内の幹線道路であり、また、防災上も重要な路線となる当該区間において、無電柱化（電線共同溝）を実施することにより、災害地における円滑な避難路・輸送路の確保を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>道路整備 L = 120 m</p> <p>R 8 実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 電線共同溝設計 一式 道路詳細設計 一式 買収用地測量 一式 補償本調査 一式 防火水槽測量設計 一式 物件補償調査 一式 不動産鑑定 一式 		
			
			
担当所属名	建設部 都市整備課	直通電話番号	64 - 1346

令和8年度 当初予算主な事業

事業名	安全・安心な道路メンテナンス事業		
予算額	10,000	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 40px;">区画線の塗り直しによる安全対策を実施し、道路利用者が安全で円滑に通行することができることを目的とする。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 40px;">多くの市民が利用する幹線道路を中心に区画線の塗り直しを進める。</p> <p style="text-align: center;">市道田辺駅前幹線1号線</p> <div style="text-align: center;">  </div>		
担当所属名	建設部施設管理課	直通電話番号	64 - 1342

令和8年度 当初予算主な事業

事業名	京田辺市地域公共交通活性化事業		
予算額	92,265	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>継続</p> <p>○ 目的 本市は9つの鉄道駅と各拠点から放射状に伸びたバス路線網により利便性の高い交通ネットワークを形成している。 特にバス交通は地域に根ざした公共交通として重要な機能を果たしており、中でも公共施設や鉄道駅と各集落を結ぶ生活路線については、市も運行に係る経費の一部を負担することで維持確保してきた。 しかしながら、バス交通を取り巻く状況は利用客の減少と運転士不足で極めて厳しい状況にあり、全国各地で廃線や減便などが連日のように報道されている。また一方で、自動運転などの新たな技術は日進月歩で開発が進んでおり、多様なモビリティサービスが全国各地で導入されている。 近い将来、本市にも訪れる人口減少を見据え、本市が持つ公共交通を総動員するとともに、沿線全体の公共交通ネットワークを俯瞰しながら地域交通の活性化に取り組むため、令和7年度に地域公共交通計画を策定した。 本事業は、地域公共交通計画に掲げる施策を着実に実行し、今ある交通ネットワークを最適な交通モードで維持し、暮らしに必要な移動を支える持続可能な地域公共交通を実現するため実施するものである。</p> <p>○ 事業概要 (1) 実施年度 令和8年度 (2) 事業概要 京阪バス(株)、京都京阪バス(株)及び奈良交通(株)に関して、運行経費の一部を負担し、交通資源である路線バスを維持・確保することで、地域の重要な移動手段である路線バスを守りつなぐための取り組みを進める。また、市内イベントにあわせて路線バス無料の日を実施し、利用促進に努めるほか、策定した地域公共交通計画に基づき新たな公共交通モードの検討などを行う京田辺市地域公共交通活性化協議会に対して活動費を補助する。 (3) 運行負担金額 ・京阪バス(株) 40,000千円 ・京都京阪バス(株) 7,955千円 ・奈良交通(株) 38,600千円 (4) バス待ち環境改善事業 ・上屋・ベンチ修繕 510千円 (5) 地域公共交通活性化協議会補助金 ・600千円 (6) 路線バス活性化事業 ・4,600千円</p>		
担当所属名	建設部計画交通課	直通電話番号	63 - 1219

令和 8 年度 当初予算主な事業

事業名	住宅耐震化等促進事業		
予算額	34,635	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>安全・安心な暮らしの創造の一環として、地震発生の際、倒壊等の危険性の高い木造住宅の耐震性の向上等を図り、地震に強いまちづくりを推進する。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木造住宅耐震診断士派遣事業 市から耐震診断士を派遣し耐震診断を実施するとともに、その診断結果に基づく改修のアドバイスや概算工事費の提案を行う。 自己負担額は 3,000 円。 〈事業規模 30 戸〉 ・ 木造住宅耐震改修等補助事業 (本格改修) ◎評点 1.0 以上への改修に上限 115 万円 (補助率 5/5) ◎評点 0.7 以上 1.0 未満の改修に上限 100 万円 (補助率 4/5) (簡易改修) ◎簡易な改修の方法により耐震性を向上させるものに上限 40 万円 (補助率 4/5) 〈事業規模 本格改修 15 戸 簡易改修 4 戸〉 ・ 木造住宅耐震シェルター設置費補助事業 耐震性が低く、耐震改修が困難な木造住宅に対し、安全な空間を確保する目的で、耐震シェルターを設置する場合に上限 35 万円 (補助率 3/4) 〈事業規模 1 戸〉 ・ 京田辺市建築物耐震改修促進計画改定業務 令和 7 年度に改定された京都府の耐震改修促進計画との整合を図るとともに、令和 5 年に実施された最新の住宅・土地統計調査結果を反映し、耐震化率の見直し等を行う。 		
担当所属名	建設部 開発指導課	直通電話番号	64 - 1341

令和8年度 当初予算主な事業

事業名	空家利活用推進事業		
予算額	4,220	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">本市における空家空住戸等に対する対策を行い、人の安全・安心の確保及び生活環境の保全を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>1. 空家改修補助制度 空家等の流通を促進するため、空家の改修工事等に要する費用の一部を補助することにより、空家等の利活用を促進し、住環境の改善や地域の活性化を図る。 営利活動や宗教活動を目的としない、地域コミュニティの維持・再生等に資する事業のために行う空家の改修工事</p> <p style="padding-left: 40px;">3,000千円*1件（補助率1/3） ※10年以上活用されるものに限る</p> <p>2. 空家除却補助制度 適切な管理が行われていない空家等の除却を促進するため、空家の除却工事等に要する費用の一部を補助することにより、跡地の流通促進を図る。（国の基準による不良住宅と判断されること）</p> <p style="padding-left: 40px;">500千円*2件（補助率1/3） ※個人に限る</p> <p>3. 空家等不動産なんでも相談会の開催 市内に空家等を所有する市民や市外在住者（以下「市民等」という。）が抱える多様な悩みについて、市民等の意向を把握したうえで法務、建築など多岐に渡る課題もワンストップで整理し解決方法を提示する「不動産コンサルティング」を活用した相談会を開催する。</p> <p style="padding-left: 40px;">55千円*4回</p>		
担当所属名	建設部開発指導課	直通電話番号	64 - 1341

令和8年度 当初予算主な事業

事業名	市営住宅長寿命化事業		
予算額	8,400	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>安全で快適な市営住宅を長期間にわたって確保するため、予防保全等の観点から修繕や改善工事を実施し、建物の長寿命化と更新コストの削減を図る。</p> <p>また、高齢者等が安全・安心して居住できるよう、住戸内、共用部、のバリアフリー化等をすすめる。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>南山団地・西羅団地長寿命化改修等工事設計業務委託 下記に伴う設計業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南山団地の室内部（玄関・洗面所・便所）、共用部（廊下・階段）への手摺設置工事及び、既設ウインドウ型換気扇の改善工事 ・西羅団地の室内部（玄関・便所）、共用部廊下への手摺設置工事 		
			
	南山団地	西羅団地	
担当所属名	建設部開発指導課	直通電話番号	64 - 1341